

市民憲章 制定 50 周年



制定 50 周年を記念して設置されました

蒲郡市民憲章 3つの誓い

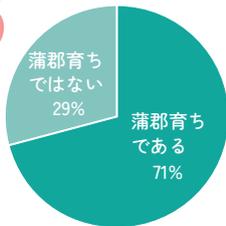
1. 「はい」「ありがとう」「すみません」、
愛のこばで**ひとづくり**
2. 心と体をすこやかに、
笑顔で働き**いえづくり**
3. 海と空を美しく、
みんなの力で**まちづくり**

昭和47年11月3日に市民憲章が制定されて、今年で50年を迎えました。市民憲章は、これまでに学校や式典などさまざまな場面で唱和されてきました。本市で生まれ育った人の中には、「はい、ありがとう、すみません」と聞いただけで、続きをすらすら言える人も多いのではないのでしょうか。

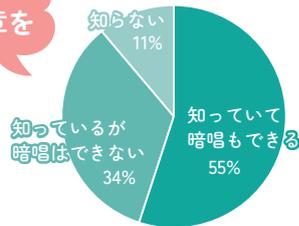
市民憲章には、より明るく、より豊かで住みやすい、市民がいつまでも愛し誇れるまちになってほしいという思いが込められています。この思いを実現するためには、市民憲章があるというだけではなく、その意味を理解することが必要です。この機会に市民憲章について考えたり、話し合ったりしてみよう。そして、いつも市民憲章を胸にみんなできちづくりをしていきたいですね。

認知度調査を行いました (回答数 1411)

回答者は



市民憲章を



驚異の認知度
ですね



- ・他市の方が自分の市の市民憲章を知らなくてびっくりした。
- ・大人になって改めて読むと、心に留めておくべき大切な言葉が入っていると感じる。
- ・分かりやすく、覚えやすく、親しみやすい言葉で、市民の生活に溶け込んでいると思う。